同志社大学

公務員講座 2019

（2019年5月／2019年10月開講）

同志社大学公務員講座の特徴

本講座は2020年に公務員採用試験を受験される方を対象にした1年間または半年間のコースです。

合格に向けて強力にバックアップ!

便利な学内受講

キャンパスでの受講だから、とても便利

ほとんどの講座が大学内の教室で開講されるため正課の授業に合わせて受講ができます。
また通学のための移動も不要なので時間の有効利用にもなり、交通費も節約できます。
なお、講義で使用する教材はすべて直接ご自宅に届きます。

低負担の受講料

大手予備校と比較しても、その安さは歴然

同志社大学が講座の運営を全面的にバックアップすることで、入会金や施設利用料等の経費が不要なため、専門予備校のほぼ半額の受講料を実現しました。
また、面接対策や模擬試験などもセットされたコースです。

大手予備校	● 地方上級国家一般職の1年コース	受講料	約30~45万円
学内講座	● 地方上級国家一般職合格コース	約1/2 受講料	158,500円

質の高い講師陣とカリキュラム

評価の高い専任講師と学生向けのカリキュラム

LEC のなかでも受講生の評価が高い専任講師陣が講義を行います。
授業の前後の時間は、講師への質問などができます。
また LEC と同じ内容の授業を同志社大学生向けにカリキュラムをアレンジしていますので、合格まで無理や無駄のない学習を進めることができます。

個人ニーズに合った受講が可能

総合職併願合格コース、地方上級国家一般職合格コースの他、国税専門官・財務専門官対策講座、裁判所職員一般職対策講座・労働基準監督官対策講座などがあります。

単科での受講が可能

各コースでの受講のほか、単科での受講も可能です。みなさんのニーズに応じて、専門科目や記述対策など、必要な単科(講座)だけを申込・受講できます(P24 参照)。単科講座のテキスト到着はお申込みから約2～3週間かかります。

フォローとバックアップ

講座の復習から模擬面接までしっかりフォロー

講座終了まで、**WEB講義が視聴できる**など、フォローも万全です。欠席した講義の補習や復習などに気軽にご利用いただけます。また、LECの講師・スタッフによる相談会などの開催や面接対策など合格のためのバックアップも充実しています(P10参照)。

INDEX

同志社大学公務員講座の特徴 …… 1
同志社大学公務員合格実績 …… 2
合格した先輩の声 …… 2
公務員とは …… 3
公務員試験スケジュール …… 5
出題問題・出題科目から見る公務員試験 …… 7
受験のチャンスはこれだけあります!併願受験のすすめ‥ 8
公務員試験合格を勝ち取るコース&講座ラインナップ ‥ 9
充実したフォローアップ制度 …… 10
講座選択フローチャート …… 11
合格に向けた学習の心得 …… 12
地方上級国家一般職合格コース …… 13
国家総合職併願コース …… 14
理系公務員オールインワンコース …… 17
心理/福祉系公務員オールインワンコース …… 18
地方上級国家一般職教養対策コース …… 19
地方上級国家一般職10月開講合格コース …… 20
地方上級国家一般職10月開講教養対策コース … 21
地方上級国家一般職10月開講技術心理福祉系公務員合格コース‥ 21
国家総合職専願合格コース(法律区分・経済区分) ……22
国家総合職専願合格コース(政治国際区分)/コース生向けWEBオプション:専門職対策講座 …… 23
単科講座一覧 …… 24
WEB配信日 …… 25
公務員講座申込みについて ……裏表紙
申し込み受付場所 ……裏表紙

本学合格実績 (一部抜粋) 国家公務員(2018年度)

※数字は人事院から回答されたものです。

国家公務員一般職 159名 / 国税専門官 94名 / 国家公務員総合職 27名

合格した先輩の声

<内定先> 国立国会図書館(一般職)

<併願合格先> 国家総合職(法律区分)

東郷　陽介さん(法学部 法律学科)

●国家総合職併願合格コース(法律区分)

私は3回生の春から公務員の勉強を始めました。外部の予備校と学内講座と迷いましたが、外部と比べて半額以下の金額で利用できることと大学内で講義があり移動の手間がかからないことの2つの理由から、学内講座を選びました。

学内講座での授業は、非常に分かりやすく、配布されるレジュメも網羅性があり、授業を受け、問題集を解くことの繰り返しだけで合格に必要な知識が身についたと思います。

また記述対策や面接対策も充実しており、安心して試験に臨むことができました。

勉強以外の点においても、個別の相談会で公務員試験を受ける上での悩みを講師の方に相談することもできました。私の内定先も講師の方に受験先の一つとして紹介されたのが、きっかけでした。また試験期間中は休講となるので、大学の試験に集中することができ、大学の授業とも両立しやすいと思います。

公務員試験は、試験に面接と非常に長丁場なので心身ともに大変だとは思いますが、講師の方の話に耳を傾け、コツコツと努力を続ければ必ず道は拓けると思います。合格という輝かしい未来のために、頑張ってください。

<内定先> 裁判所事務官(一般職)

<併願合格先> 国家総合職(法律区分)、国家一般職、国税専門官

鍵山　日菜さん(法学部 法律学科)

●地方上級国家一般職合格コース

私が学内講座を選択したのは、受講料の安さに加え大学の講義との両立がしやすいと感じたからです。

講座は筆記対策・面接対策共に充実していると感じました。筆記対策においては講義や問題演習だけでなく、科目や進路に合わせた勉強計画を相談する時間も設けられているため、自分の弱点を把握して効果的に勉強をできましたし、的確な指摘をしてくださる先生方の言葉に励まされ、勉強のモチベーションを保つことができました。

面接対策では個別面接、集団面接共に実際の面接を想定した練習ができます。私の長所を生かせるように面接指導をしてくださったので、面接に対する苦手意識を本番までに克服することができました。

公務員試験は科目が多いため、肉体的、精神的にも辛くなることも多いと思いますが、講師の先生方や学内講座の仲間と相談をしたり、公務員として働く自分を思い描くことで乗り越えることができました。必ず努力は身を結びます。皆さんの夢が叶うことを願っています。

<内定先> 国税専門官

<併願合格先> 国家一般職

東條　雅之さん(法学部政治学科)

●地方上級国家一般職合格コース

3回生の春学期から私は公務員試験対策を始めました。その中で感じた学内講座の利点を紹介したいと思います。

まず学内講座の特別な利点を紹介します。それは3つあります。1つは学内講座の値段です。低価格で済みます。2つめは実施場所です。大学内で行われるため、移動の手間が省けます。3つめは学内講座の講座実施日です。大学の期末試験前後は休講になるなど、大学の講義日程に配慮されています。

次に学内講座を受けてみて感じた利点を2つ紹介します。

1つめは、先生方が非常に親身になって相談を受け付けてくれる点です。先生は、一人ひとりの状況に合わせて的確な忠告をしてくれます。そのため、勉強の進め方や面接対策の仕方を自分にあわせて改善することができます。2つめは面接対策です。面接対策では、座学と実践練習を実施してくれます。先生との一対一の実践では、本番に近い緊張感を感じながら練習できました。その甲斐あって、自信をもって本番の面接に臨むことができます。

学内講座には以上のような利点があります。そのおかげで、私は何とかなりました。公務員試験では、勉強に倦んだり先行きに不安になったりします。それでも対策を地道に続けなければどうにもなりません。公務員試験では忍耐強さが肝要です。粘り強ければ、何とかなります。

公務員とは

国または地方公共団体の公務を担当する者を指し、国の機関であれば「**国家公務員**」、地方公共団体であれば「**地方公務員**」といいます。

公務員の数は、国家公務員が約58万人、地方公務員が約274万人です。職務内容は実に幅広く、市役所の窓口業務から、霞ヶ関の本省に勤め重要な国際会議に参加したり、国会職員として委員会運営を担当したり、裁判の円滑な進行のための事務をしたり、脱税や労働基準法違反を取り締まる等の業務を行ないます。さまざまな仕事があり、幅広い経験をすることができます。

国家公務員とは「国の機関に勤務する職員」です。代表的なものでは、主に官庁に勤務する国家総合職·国家一般職があります。

国家総合職は、官庁の幹部候補生として入省し、政策の企画立案·法案作成など行政を動かす中心的な役割を果たします。

国家一般職は、中央省庁や地方機関で中堅的な役割を果たし、国の業務を支えます。勤務地は各省庁が中心ですが、地方機関への転勤もあり、異動範囲はかなり広いです。

地方公務員とは「地方自治体に勤務する職員」です。北海道から沖縄までの47都道府県の職員や市役所職員があります。勤務地は基本的には各都道府県、各市の範囲内です。

公務員試験の流れ

出　願

公務員試験では、前年の要綱が参考としてホームページに掲載されています。
受験資格等をチェックし、出願に備えましょう。

一次試験（筆記）

多くの職種の一次試験では「教養」「専門」「教養記述」の3つが実施されます。教養試験と専門試験の回答形式は、ほとんどの職種で択一式（5肢から選択）になっていますが、専門試験で記述式試験が課されるところもあります。

二次試験（面接）

一次試験の合格者を対象に実施されます。
近年は「人物重視」傾向がどの職種でも強まっています。
なお、国家総合職·国家一般職には「官庁訪問」という独特の面接·採用システムがあります。

最終合格

最終合格が発表されると、「採用候補者名簿」に名前が記載されます。採用者側はこの名簿に基づいて意向調査を行い、内定を出します。

公務員の職種

国家公務員

国家総合職

職務は政策の企画·立案·調査、法律の制定や改正、省内や他省庁との調整業務、国会対応など高度なものが中心となります。勤務地は東京·霞ヶ関の本省のほか、全国に点在する各省庁の地方支局や自治体などであり、異動の範囲も全国に及ぶ。

国家一般職

本省で採用された場合は、総合職職員とともに政策の企画·立案など、国家の根幹に関わる業務に携わるほか、総務、会計等に携わる。具体的な業務内容は採用先の省庁により異なるが、本省勤務の魅力はなんといっても国家行政の中枢部でスケールの大きな業務を担当することができる点だ。法律の制定や改正、予算編成、国会対応、他省庁との調整など、その業務内容は幅広く、影響力の大きな仕事が多い。地方支局で採用された場合は、主に政策の実施を担当する。具体的な業務内容は、採用先の省庁·地方支局により様々であり（詳細は１１ページ以下参照。）、その幅は非常に広い。

国税専門官

国税局や税務署において、税務·法律·会計等の専門知識を駆使して適正な課税の維持と租税収入の確保を図る「税のスペシャリスト」です。国税調査官、国税徴収官、国税査察官の3種類があります。

労働基準監督官

労働基準監督署や都道府県労働局に勤務し、労働者の生命と健康を守るため、労働条件の改善や安全な労働環境の確保を図ることを任務とする厚生労働省の専門職員。

外務省専門職員

外交官として諸外国との交渉や情報収集のほか、相互理解を深めるために日本文化の広報などに携わる。

財務専門官

財務省の地方支局である地方財務局に勤務し、予算執行調査·財政投融資貸付·検査·監督業務、·経済調査、国有財産の効率的な利用促進させる業務を行なう。

裁判所職員総合職·一般職

裁判所事務官は、裁判部門では裁判所書記官の指導の下、裁判官·弁護士·検察官·訴訟当事者との裁判進行の事前打ち合わせ、証拠調べなどへの立会、調書作成、逮捕状をはじめとする令状の発行事務など、裁判の効率的な運営を図るための裁判事務を行う。司法行政部門では、総務などの一般的な事務を担当し、裁判部門をサポートする。

技術職

国家一般職の試験区分は「土木」、「建築」、「機械」、「電気·電子·情報」、「化学」、「物理」、「農学」、「農業農村工学」、「林学」に分かれる。採用自体は省庁別であり、合格者は各省庁の本省のほか、主として各省庁の出先機関に採用される。採用後は各区分の専門知識を活かして活躍する。

法務省専門職員

心理学の専門知識を活かす専門的な職種です。心理学の専門知識を駆使し、少年鑑別所で資質鑑別業務に携わったり、法務教官として、少年鑑別所または少年院で非行少年の改善更生に携わったり、保護観察官として、少年事件で保護観察処分を受けた少年や、刑務所から仮出所した者など、非行や犯罪に陥った者に対して、通常の社会生活を営む中での更生を支援する等の業務を行ないます。

地方公務員

都道府県

政策の企画·立案や、条例·規則の制定や改正など、都道府県の舵取り役と言えるようなものが中心である。地方分権により、国からの権限委譲が進む中、都道府県の役割は重要になっており、職員としてのやりがいも非常に大きくなっている。

市町村

市町村は、住民生活に密着した、地域の業務を担当する行政機関である。たとえば、戸籍·住民票に関する業務、道路·公園·緑地の保護や管理、ごみの処理やリサイクル、火災予防、救急·救助活動などであり、政策の企画·立案などよりも、住民と直接接するものが多く、それが市役所職員のやりがいでもある。

消防官

消防活動、救急活動を通じた人命救助を主たる任務とする公安職です。注意すべきなのは、警察官は都道府県職員という立場となる一方、消防官は市町村職員となることである。そのため、採用試験も警察官と消防官では大きく異なり、警察官は「警察官採用試験」を目指すことになるが、消防官は「市役所職員採用試験」を目指すことになる。

警察官

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、公安の維持並びに他の法令の執行等の職権職務を忠実に遂行すること等を任務とする。採用試験は5月、7月、9月に集中して行われ、多くの都道府県ではこのうち2回を採用の機会として設けている。

技術職

業務内容は多岐にわたるが、技術系公務員が携わる業務としては、都市計画の策定、公営住宅や庁舎·公共施設の建設·管理、環境保全、道路や上下水道、港湾、公園といったインフラの設計·建設·維持·管理、農林水産業の振興等がある。採用後は、各人の専門能力を生かせる職場に配属される。

心理職

都道府県や政令指定都市の職員として主に児童相談所に勤務し、非行や児童虐待などで来所した子どもや保護者と面接をし、心理検査を実施して心理判定を行なったり、心理的なケアを施します。市町村では市町村役場の職員として各種相談センター、社会福祉施設、教育委員会、病院などに勤務し、福祉·教育·医療·衛生などの幅広い分野で心理判定やカウンセリング、相談業務等に携わります。

その他

国立大学法人等職員

国立大学法人や高等専門学校機構などの運営や、教育·研究を支援する業務に携わる。具体的には、人事·会計や学生サービスなどの一般事務のほか、法人化により国内外の企業との共同研究開発（産学連携）の推進やブランド商品の開発などに大学が自由に取り組めるようになったことに伴い、提携先企業との交渉や商品の企画開発など、従来よりも独創性·柔軟性を求められる職務が増えている。

公務員試験スケジュール(2019年実施予定)

※1　2019年1月現在で発表されているものです。詳細についてはHPなどで確認してください。
※2　地方上級試験の実施計画は3月～4月発表のため、2018年度の日程です。

国家総合職試験の概要(大卒程度試験)

出　願　3月29日～4月8日

人事院のWEBサイトからインターネット申込

受験資格
- 平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの者
- 平成10年4月2日以降生まれの者については大学卒業または卒業見込みの者及び、人事院が上記と同等の資格があると認める者

第1次試験(筆記試験)　4月28日

基礎能力試験
- 一般的知識および知能についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

専門試験
- 各試験の区分に応じた専門知識についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

第1次試験　合格発表　5月10日

官庁業務説明会　5月13日～27日(全国)　6月22日～23日(東京)

各省庁の業務に対する理解の増進を図るために行われる、各省庁ごとの説明会です。

第2次試験(筆記／人物試験)　5月26日(筆記)　5月28日～6月14日(政策課題討議・人物)

専門試験
- 各試験の区分に応じた専門知識についての筆記試験
- 記述式(論文)

政策論文試験
- 総合的な判断力･思考力についての筆記試験
- 記述式(論文)

人物試験
- 人柄などについての個人面談(人事院面接)

最終合格発表　6月25日

官庁訪問(採用面接)　7月3日から

最終合格者の中から各省庁ごとに実施される採用面接で内々定者が決定されます。

採用内々定　7月中旬

国家一般職試験の概要(大卒程度試験)

出　願　4月5日～4月17日

人事院のWEBサイトからインターネット申込

受験資格
- 平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの者
- 平成10年4月2日以降生まれの者で2020年3月までに大学卒業または卒業見込みの者及び、人事院が上記と同等の資格があると認める者

第1次試験(筆記試験)　6月16日

基礎能力試験
- 一般的知識および知能についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

専門試験
- 各試験の区分に応じた専門知識についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

一般論文試験
- 課題に対する理解力などについての短い論文筆記試験(小論文)

第1次試験　合格発表　7月10日

官庁業務合同説明会　1次合格発表後

各省庁担当者による業務内容や採用状況を受け面接のアポイントをとる流れになります。

第2次試験(面接)　7月17日～8月2日

人物試験
原則として個別面接の形式で行われます。人事院によって実施されます。

最終合格発表　8月20日

官庁訪問(採用面接)　8月21日から

最終合格者の中から各省庁ごとに実施される採用面接で内々定者が決定されます。

採用内々定

※2

地方上級試験の概要

出　願　(4月中旬～6月上旬)

募集要項を入手
(郵送での請求も可)

必要事項を記入の上、人事委員会事務局に持参または郵送で提出

受験資格　(例)
- 平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの者

※自治体により年齢条件が異なります。

第1次試験(主に筆記試験・口述)　6月24日

教養試験
- 一般的知識および知能についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

専門試験
- 各試験の区分に応じた専門知識についての筆記試験
- 多肢選択式(マークシート方式)

論文試験
※自治体によっては2次試験での実施

個人面接
※自治体によっては2次試験での実施

第1次試験　合格発表　6月下旬

第2次試験(集団面接など)　7月下旬～8月上旬

集団面接
- 人柄などについての集団面接

論文試験

※集団討論が課される場合もある

第3次試験(個人面接)　8月中旬～下旬

個人面接
- 人柄などについての個人面接

最終合格者名簿登記　(8月下旬～9月下旬)

最終合格すると合格者名簿に名前が記載されます。

最終合格発表　(8月下旬～9月下旬)

採用内々定

出題問題・出題科目から見る公務員試験(2018 年度の場合)

これは職種や自治体ごとの択一式試験に出題される、科目とその出題問数を記載しています。たとえば京都市役所であれば、択一式試験の教養試験で〈現代文〉が 3 問、専門試験で〈憲法〉が出題されているということがわかります。表の下部にある合計欄には教養試験と専門試験でそれぞれ出題される問題数と解答すべき問題数が記載されています。神戸市役所の場合、教養試験で出題される問題は全 45 問、そのうち解答するのは 40 問となります。ただし、教養試験・専門試験のいずれも問題数が網掛けになっている科目のところは必須解答問題です。まずは希望の職種・自治体の出題科目をチェックしてみてください。

☆試験内容は変更されることがありますので、必ず試験要項でご確認ください　☆表内の網掛けになっている科目は、必須科目をあらわしています

			国家総合職・大卒・法律	国家総合職・大卒・経済	国家一般職	国税専門官	労働基準監督官	財務専門官	裁判所一般職・大卒	国立大学法人	地上・全国型	地上・関東型	地上・中部北陸型	滋賀県庁	神戸市役所	京都市役所	京都府庁 行政	京都府庁 法律	京都府庁 経済	東京都Ⅰ類B	東京特別区Ⅰ類	市役所B日程	市役所C日程
教養科目	文章理解	現代文	4	4	6	6	6	6	5	3	3	3	3	3	3	3		3		4	5	3	3
		英文	7	7	5	5	5	5	5	3	5	5	5	5	5	5		6		4	4	3	3
		古文								1	1	1	1	1	1	1							
	数的処理	判断推理	7	7	8	8	8	8	17	8	8	8	8	10	8	8		10		2	5	8	5
		数的推理	7	7	5	5	5	5		5	7	4	7	5	7	6		5		6	6	4	7
		資料解釈	2	2	3	3	3	3			1	1	1	1	1	1		1		4	4	2	2
		空間概念																		4	4		
	自然科学	数学								1	1	1	1	6									
		物理	3	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1							1	2	1	1
		化学							1	1	2	2	2							1	2	2	2
		生物							1	2	2	2	2							1	2	2	2
		地学							1	1	1	1	1							1	2	1	1
	人文科学	思想	1	1	1	1	1	1	1	1										1	1		
		文学芸術			1							1	1										
		日本史	1	1		1	1	1	1	2	2	3	3	2						1	1	2	2
		世界史	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	2						1	1	2	2
		地理	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	2						1	1	2	2
	社会科学	法律政治	2	2	2	2	2	2	2	2	4	5	3	2	20			3		2		3	3
		経済	1	1	1	1	1	1	1	3	2	3	3	2				4		1	4	4	2
		社会											4					6				1	3
		時事	3	3	3	3	3	3	2	2	6	3		3		5				5	4		
	人権問題・国語・英語・特有問題													2		1		2					
専門科目	法律系	憲法	7	3	5	6	16	14	7		4	4	5	4	★	4	4	5	5		5	4	4
		行政法	12		5		16				5	5	8	5	★	5	5	12			5	5	5
		民法	12	3	5	8	16	6	13		4	6	7	4	★	4	4	12	5		5・5	4	4
		商法	3																				
		刑法	3				16		10		2	2	2	2			2	3				2	2
		労働法	3				7				2	2	2	2	★	2	2	3				2	2
		国際法	3																				
	経済系	経済原論	6	16	5・5	6	20	14	10		9	12	8	6	★	10	11	5	18		5・5	11	11
		経済政策		5							1	2	2		★	3			3			3	3
		財政学	6		5	6		14			3	4	3	3	★		3		4		5		
		経済事情		5				14					3		★	3			4				
		経済史										1							4				
		計量経済学		5																			
		統計学						6						2					2				
		国際経済学		3											★								
	行政系	政治学			5	6		6			2	2	2	2	★	2	2				5	2	2
		行政学			5						2	2	2	2	★	2	2				5	2	2
		社会政策					20				2	3	2	3		3	3					3	3
		社会学			5	6	20	6					2	3							5		
		国際関係			5						2	3	2	3	★	2	2					2	2
	商業	会計学				8		6							★								
		経営学		3	5	6		6			2	2		3	★	2					5		
	その他	社会事情				6																	
		労働事情					5																
		英語			5・5	6		6							★								
		商業英語																					
		心理学			5									3									
		教育学			5									3	★								
		社会福祉																					
合計	教養	出題数	40	40	40	40	40	40	40	40	50	50	50	47	45	30	40	40	40	40	40	40	40
		解答数	40	40	40	40	40	40	40	40	50	40	50	40	40	30	40	40	40	40	40	40	40
	専門	出題数	49	46	80	70	48	76	40		40	50	50	50	不明	40	40	40	40		55	40	40
		解答数	40	40	40	40	40	40	30		40	40	40	40	25	30	40	40	40		40	40	40

※1：科目別問題数の内訳は、受験者からの情報に基づいている部分があるため、一部不正確な場合があります。
※2：教養試験の選択解答制は、通常、科目に関わりなく任意に問題を選択できる。
※3：専門試験の選択解答制には2パターンあり、選択した科目を全問解答しなければならない科目選択タイプ（国家一般職、裁判所一般職など）と、選択した科目に関わりなく任意に問題を選択できるタイプ（京都市、東京都特別区Ⅰ類など）があります。
※4：願書上の「経済学」や「経済理論」については、ここでは「経済原論」として表記しています。
※5：国家総合職法律区分の「経済原論・財政学」は願書上は「経済学・財政学」という科目のくくりとなっており、6 問出題されます。
※6：国税専門官は「政治学・社会学・社会事情」から 6 問出題されます。また、上記のほか、商業英語、情報工学、情報数学があります。
※7：財務専門官は「経済原論・財政学・経済事情」で 1 科目扱い。また、上記のほか、情報工学、情報数学があります。
※8：国家一般職の民法は総則・物権と債権・親族・相続から各 5 題出題、経済原論はミクロ経済学とマクロ経済学から各 5 題出題、英語は基礎分野と一般分野から各 5 題出題されます。

※京都府庁の経済区分は、憲法・民法を合わせて 5 題で、内訳は不明。
※神戸市は、2019 年試験から従来の法律・経済・経営・国際関係区分が統合され「総合●●」となる。★は 2018 年 11 月時点で、出題科目として発表されているもので、各分野 5 ～ 10 題だが、複数科目をあわせて 1 分野とするものもある。なお、上記のほかマーケティング論・国際経営学・物理・数学がある。
※労働基準監督官は、憲法・民法・行政法・刑法から 16 問、経済原論・社会政策・社会学から 20 問出題。これら 36 問から 28 問選択。

公務員試験は自治体ごとに様々な形式で実施されており、出題科目や出題問数もバラバラです。しかしよく見ると出題される科目にも偏りがあり、全ての科目を勉強しなくてはいけないわけではありません。また、各科目ごとに出題問数にも偏りがあるので、出題問数の多い科目から勉強することが大切です。またいずれの自治体でも出題問数の多い科目があります。学内講座では、多くの自治体で出題問数の多い〈最重要科目〉を中心に合格に必要な知識を学習します。

受験のチャンスはこれだけあります！併願受験のすすめ

下記は2018年度の1次試験の日程一覧です。試験日程は勉強計画を立てる際に必要な事柄なので、しっかり確認することが必要です。公務員試験の1次試験日程は職種や自治体によって異なります。したがって、**いくつもの職種・自治体を併願して受験することができます。**ちょうど大学受験のときと同じように、様々な職種・自治体を併願することで、合格のチャンスを最大限に増やすことができます。

2018年度　公務員試験　第1次試験日程

☆試験日程の変更が予定されていますので、必ず2019年度試験要項でご確認ください

4月	第5週	4月29日	国家総合職
5月	第1週	5月4日	参議院事務局総合職
		5月5日	衆議院事務局総合職
		5月6日	東京都 Ⅰ類B、特別区 Ⅰ類
	第2週	5月12日	衆議院事務局一般職
		5月13日	国家専門職（裁判所職員総合職・一般職）、北海道一般行政A（第1回）、東京都 Ⅰ類A
	第3週	5月19日	国立国会図書館総合職・一般職
		5月20日	大阪府行政（22-25）、大阪市行政（22-25）
6月	第2週	6月10日	国家専門職（国税・財務・労基ほか）
	第3週	6月16・17日	外務省専門職員
		6月17日	国家一般職
	第4週	6月24日	地方上級（道・県・政令指定都市）、市役所A日程（政令指定都市以外の一部市役所）
7月	第1週	7月1日	国立大学法人等職員
	第4週	7月22日	市役所B日程（滋賀県下・兵庫県下の多くの市役所・京都府下の一部市役所）
9月	第3週	9月16日	市役所C日程（大阪府・京都府・和歌山県下の多くの市役所、兵庫県下・奈良県下の一部の市役所）
10月	第3週	10月14日	市役所D日程（京都府下・奈良県下の一部の市役所）

市役所なら、同一都道府県内にあっても試験日程が異なる場合があります。

市役所A日程の主な市

地方上級試験と同じ日程に実施され、ほぼ同じ問題が出題されることが多い。県庁所在地など比較的大きな市が該当します。

専門択一あり
和歌山県下…和歌山市（1型）
その他……福井市（前期）

教養択一のみ
和歌山県下…和歌山市（2型）
大阪府下……豊中市、高槻市、茨木市、吹田市、池田市
兵庫県下……明石市、西宮市（A1）
奈良県下……橿原市（SCOA）

市役所B日程の主な市

専門択一あり
兵庫県下……伊丹市、宝塚市、姫路市（A）、たつの市、洲本市、相生市、赤穂市、西宮市（A2）
滋賀県下……栗東市

教養択一のみ
京都府下……京田辺市、伊根町
滋賀県下……草津市、守山市、野洲市、甲賀市、湖南市、彦根市、米原市、長浜市、近江八幡市
兵庫県下……尼崎市、川西市、加古川市、高砂市、加西市

市役所C日程の主な市

例年全国的に最も多くの市がこの時期に実施します。

専門択一あり
その他……徳島市

教養択一のみ
京都府下……綾部市、宇治市、亀岡市、向日市、八幡市、南丹市、木津川市
大阪府下……寝屋川市、交野市、守口市、門真市、四条畷市、柏原市、和泉市、高石市、泉大津市、岸和田市、貝塚市、泉南市、阪南市、藤井寺市、富田林市、大阪狭山市、池田市、大東市、羽曳野市
奈良県下……大和高田市、天理市、香芝市、三郷町、斑鳩町、上牧町、大和郡山市、河合町、下市町、桜井市、宇陀市
和歌山県下…海南市、橋本市、御坊市、田辺市、新宮市、美浜町、印南町、上富田町、白浜町、日高町、紀の川市
兵庫県下……豊岡市、養父市、朝来市、篠山市、丹波市、南あわじ市、淡路市、播磨町、多可町、神河町、市川町、福崎町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町

市役所D日程の主な市

教養択一のみ
京都府下……井手町、与謝野町
大阪府下……島本町
奈良県下……高取町、大淀町、東吉野村、川西町、十津川村

※職種・自治体ごとに試験形式や配点がかなり異なります。ご自身の志望先については最新の試験要項を必ず確認してください。
10月下旬以降に実施する自治体もあります。また上記以外に、追加募集を実施した自治体もあります。

2019年度 公務員試験合格を勝ち取るコース＆講座ラインナップ

地方上級から国家一般職まで幅広く併願可能なコース

5月開講 地方上級国家一般職合格コース（今出川キャンパス・京田辺キャンパス） P.13

地方上級から国家一般職まで、幅広く合格を目指したい方におすすめのコースです。教養試験（基礎能力試験）と専門試験どちらも出題される職種対応が可能で、択一対策・記述試験・面接試験の試験形式にも幅広く対応できるオールインワンのコースです。いずれのキャンパスでも受講することができます。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎地方上級（道府県庁・政令指定都市）
◎国家一般職　◎市役所　◎国立大学法人
◎東京特別区　◎東京都一類B　他

本コースのポイント
◎国家公務員試験新制度に完全対応
◎教養試験・専門試験ともに、併願先に応じて自由に選択受講できます。
◎択一・記述から面接試験まで総合的な受験対策に対応

地方上級国家一般職コースに希望する国家総合職区分の専門科目対策WEBを付随！

5月開講 国家総合職併願合格コース（今出川キャンパス） P.14〜16

国家総合職を併願する方向けのコースになります。総合職対策のために地方上級国家一般職合格コースでは足りない部分をWEBで補完します。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎国家一般職　◎地方上級（都道府県・政令指定都市）
◎国家公務員総合職（希望区分）　他

本コースのポイント
◎地方上級国家一般職を目指しながら、総合職の対策も行なえます！

地方上級国家一般職教養対策コースに専門科目対策WEBを付随（技術職・心理職・福祉職のいずれか）！

5月開講 理系公務員オールインワンコース/心理/福祉系公務員オールインワンコース（今出川・京田辺キャンパス） P.17・18

技術・心理・福祉系公務員を目指す方向けのコースです。教養科目を学内で受講し、各種専門科目をWEBで受講していただきます。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎国家公務員・地方公務員の技術職
◎国家公務員・地方公務員の心理職
◎国家公務員・地方公務員の福祉職

本コースのポイント
◎専門科目は技術系・心理系・福祉系のうちから選択できます！
◎教養科目は生講義で、専門科目をWEBで受講！

志望先ごとに臨機応変に対応できる教養対策コース

5月開講 地方上級国家一般職教養対策コース（今出川キャンパス・京田辺キャンパス） P.19

教養科目対策を本講座で身につけ、教養科目のみの自治体や職種を受験します。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎市役所　◎国立大学法人　◎警察官　◎消防官　他

本コースのポイント
◎教養科目だけ身につけたい方にオススメ

秋から短期間学習で地方上級国家一般職合格を目指すコース

10月開講 地方上級国家一般職10月開講合格コース（今出川キャンパス） P.20

秋から学習をスタートし、短期間の学習で地方上級や国家一般職を目指すコースです。教養試験・専門試験ともに学習内容を絞り込み、合格に必要な知識を一気に修得できるよう合理性を追求したカリキュラムとなっています。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎地方上級（道府県庁・政令指定都市）
◎国家一般職　◎市役所　◎東京特別区　他

本コースのポイント
◎秋からスタートの短期間集中カリキュラム
◎教養試験・専門試験ともに学習内容を絞り込んで合理化
◎択一・記述から面接試験まで総合的な受験対策に対応

秋から始めて教養試験だけで受験できる市役所等を目指すコース

10月開講 地方上級国家一般職10月開講教養対策コース（今出川キャンパス） P.21

教養試験だけで受験できる市役所や国立大学法人を受験する方向けのコースです。秋から始めて択一対策から面接試験の対策までを短期間で学習できるコースです。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎市役所　◎国立大学法人　◎東京都一類B
◎警察官　◎消防官　他

本コースのポイント
◎秋からスタート・教養のみ対策に特化したコース
◎択一・記述から面接試験まで総合的な受験対策に対応

地方上級国家一般職10月開講教養対策コースに専門科目対策WEBを付随（技術職・心理職・福祉職のいずれか）！

10月開講 地方上級国家一般職10月開講技術・心理・福祉系公務員合格コース（今出川キャンパス） P.21

秋から技術・心理・福祉系公務員を目指す方向けのコースです。専門科目対策はWEBで受講します。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎国家公務員・地方公務員の技術職
◎国家公務員・地方公務員の心理職
◎国家公務員・地方公務員の福祉職

本コースのポイント
◎専門科目は技術系・心理系・福祉系のうちから選択できます！
◎教養科目は生講義で、専門科目をWEBで受講

国を動かす仕事がしたい！　国家公務員総合職を目指すコース

5月開講 国家総合職専願コース（今出川キャンパス） P.22・23

国家総合職の＜法律区分＞・＜経済区分＞・＜政治国際区分＞の合格を目指すコースです。特に合格に必要不可欠な各区分の専門知識について、必要な知識と実践力を身につけます。あわせて2次試験の記述対策や面接試験・官庁訪問まで対応できるコースです。

本コースで「最終合格」を目指せる職種
◎国家公務員総合職希望区分　他

本コースのポイント
◎国家公務員試験制度に完全対応
◎国家総合職合格に必要な、高い専門知識をしっかり学習
◎択一・記述から面接試験まで総合的な受験対策に対応

充実したフォローアップ制度

２次試験対策まで完全フォロー

■面接試験対策

公務員講座では「面接対策・官庁訪問対策」講義を実施します。そして講義の内容を体得するために、模擬面接を受講していただきます、模擬面接は無料で実施します。
（コース受講生の方を対象に1人3回）
控え室での面接カード記入から、入室、退室に至るまで、面接指導経験豊富なLEC講師が面接カード指導と本番さながらの模擬面接をマンツーマンで実施します。

■面接情報センター（インターネットで公開）

公務員講座では官庁訪問や面接試験の情報交換の場として「LEC公務員情報センター」を無料で提供しています。志望する自治体や官庁の面接試験での情報を閲覧していただくことができます。

■合格者アドバイザーによる相談会の実施

公務員試験の合格者による相談会を実施します。前年度の公務員試験においてどのような勉強方法をとったのか、また官庁訪問や面接試験においてどのようなことを質問したのか、また質問されたのかについて「生の声」を聞いていただくことができます。

■質問会の実施

LEC専任講師及びスタッフによる質問会を実施します。授業内容や勉強方法に関する相談はもちろんのこと、公務員試験の情報収集方法や受験（併願）の仕方など、様々な疑問・質問にお答えします。

■公務員試験関連情報・資料

キャリアセンターの資料室には公務員試験情報誌や、各採用試験の情報など公務員試験に関する資料が充実しています。また、キャリアセンターでも随時さまざまな相談に個別に対応しています。

公務員講座担任制度
学内公務員講座ではLECの専任講師を担任講師として配置し、受講生の質問や相談、試験に関する情報提供を行っています。長い受講期間にでてくる不安や悩みに個別に対応します。

WEBフォローアップ制度（WEB講座）
〜インターネット環境さえあればどこでも公務員講座が受講できる〜

お申込みいただきますコース及び単科講座ではWEBによるフォローアップを実施します。コース及び単科講座をお申込みの方にご利用いただけます。

WEBフォローとは？

PC・スマートフォン・タブレットで公務員講座を受講いただけるシステムです。

WEBフォローの特色

WEB講座の最大の特徴は、インターネットに繋がるネット環境があれば、いつでもどこでも学習できるという点にあります。WEBフォローは自宅以外でも学習する場所を選びません。また、空いた時間で学習できますので、忙しい学生の方には最適です。しかも、配信期間であれば、何度でも繰り返し受講できます。

■特色1　通常速度の2倍速での視聴ができる「早聴き」機能を搭載!短時間で受講したい方や、一度受講したところをもう一度聞く場合に便利な機能です。

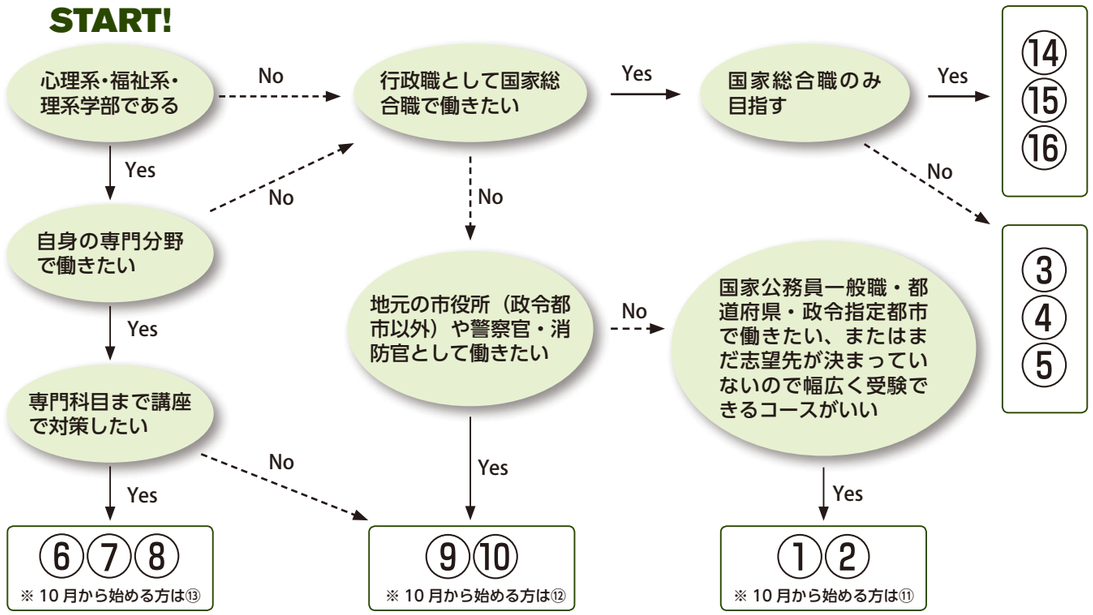
■特色2　講義の途中で学習を終了しても、続きから再生することができる「つづき再生」機能を搭載しています。空き時間を有効に活用して学習することができます。

■特色3　「お気に入り（しおり）」機能搭載!　「後でもう一度聞きたい!」と思ったところを、簡単操作でお気に入り登録できます。復習も簡単スピーディーにできます。

■特色4　1回の講義をどれくらい受講したかは「視聴率」で確認することができます。100%に近くなるほど講義の終了が近くなります。あわせて「スライダー表示」もされるので簡単にスキップすることもできます。聴きたいところだけ聴く復習を効率的に行うことができます。

無料録音制度
学内で実施している講義を無料で録音することができます。復習用にご利用いただけます。

どの講座を取るべき? 働き方から選ぶ講座選択フローチャート



地方上級国家一般職合格コース（①②）
国家総合職併願コース（③④⑤）
理系公務員オールインワンコース（⑥）
心理 / 福祉系公務員オールインワンコース（⑦⑧）
地方上級国家一般職教養対策コース（⑨⑩）
国家総合職専願コース（⑭⑮⑯）
10 月開講コース（⑪⑫⑬）

※10月開講コース(⑪⑫⑬) は秋から始める速習講座です。
学習期間が短く､かつタイトなスケジュールになりますのでご注意ください。

公務員試験対策　Q&A 集

Q1. 国家公務員と地方公務員の違いは何ですか？
A1. 仕事の幅と勤務地の範囲が大きく違います。国家公務員は組織固有の専門的な仕事をすることが多く、勤務地の異動も比較的頻繁に行われます。地方公務員は仕事の範囲がとても広いですが（転職したような気になるくらい）、勤務地そのものの異動は少なく、あったとしても国家公務員ほどではありません。

Q2. 法学部や経済学部でないのですが、試験対策上不利になりますか？
A2. そんなことはありません。法律の知識や経済の知識があれば確かに有利になることはありますが、法律科目も経済科目も公務員試験では難しい問題は出題されません。他学部の学生であっても 1 年間の学習で十分に合格レベルに到達します。

Q3. 出身大学による不利はありますか？
A3. 出身大学による有利不利はありません。公務員試験は公平公正に実施されるのが原則です。合格・採用は、受験者の筆記試験の得点や面接試験等の評価で決定されます。

Q4. 地方自治体は出身者が有利ですか？
A4. そうともいえません。自治体によっては地元の学生を多く採用することはありますが、それは結果的にそうなったのであり、地元の人を優先的に採用しているわけではありません。地元で働きたい、といった漠然とした志望動機では地元の市役所等を受けても合格は難しいですし、逆に出身でなくともその場所で一生懸命働きたいということが伝えられれば合格します。

Q5. 筆記試験に合格するコツは？
A5. 全ての科目を完璧に学習しようとせず、基本問題を中心に学習しましょう。筆記試験の合格ラインは 55% ～ 65% です。公務員試験での満点は不可能ですし､その必要もありません。完璧主義は不合格への道です。また公務員試験の 6 ～ 8 割は過去問の類題です。過去問を重視して学習を進めていきましょう！

Q6. 面接対策は 1 次試験が終わってからでも間に合いますか？
A6. 面接対策については筆記試験の学習と平行して早めに準備開始しましょう。面接対策は 1 次試験終了後では準備期間が足りません。

Q7. 面接で話せるエピソードがありません。
A7. 特別すばらしい実績がなくても大丈夫です。自己分析を行い、自分が経験したこと、そこで得たこと、それを今後公務員としてどのように活かしていきたいのか？について答えられるように準備しましょう！そのためには、しっかりと学内講座の講師に相談して、対策を立てることが大切です！

Q8. 公務員試験に最終合格すれば採用されるのですか？
A8. 地方公務員の場合は最終合格すれば、よほどの理由がない限り（法令違反等）、そのまま内定となります。一方、国家公務員の場合、最終合格は必ずしも内定ではありません。最終合格後、志望先の官庁を訪問して内定を得る必要があります。

Q9. 採用後の配属先はどのくらいの間隔で異動するのですか？
A9. 採用先にもよりますが、通常は 3 ～ 5 年の間隔で部署間の異動、他団体への出向等があります。ただし、福祉や税務等の専門性の高い部署ですと、専門性の養成といった観点から長期間配属される可能性もあります。

合格に向けた学習の心得

公務員試験の出題科目は膨大な数になります。全ての科目に手をつけても 1 年間ではとても消化し切れません。公務員試験では重要科目が存在しますので、まずはその科目を確実に身につけ、それ以外の科目はご自身の志望先で出題される問題と照らし合わせて学習する科目を決定していきましょう！また人物試験対策もおろそかにしてはなりません。現状の公務員試験の人物重視傾向を把握して早期から対策を取る必要があります。

筆記試験対策（論作文は除く）※国家公務員・地方上級行政職の場合

公務員試験における最重要科目

数的処理	文章理解	民法
経済原論	憲法	行政法

上記 6 科目はあらゆる職種で出題され、かつ配点が非常に高い科目となります。この 6 科目を対策しなければ筆記試験の合格はありません。まずはこの 6 科目の対策を念頭に学習しましょう！

学習範囲は広いです。
最初から本試験直前期まで年間を通して常に学習することが必要！

公務員試験における重要科目

社会科学	人文科学	
自然科学	政治学	財政学

上記 5 科目もほとんどの職種で出題され、かつ配点も高いことが多いです。ただし職種によっては選択科目として出題されることも多く、最重要科目と比べると優先的に力を入れる必要はありません。しかし上記科目を身につければほとんどの職種を受験することが可能となりますので、決しておろそかにしないようにしましょう！

秋ごろから本格的に学習を進めていきましょう！
ポイントは深入りせず過去問を中心に学習することが大切です。

その他の科目

商法	経営学	行政学
会計学	刑法	等

「最重要科目」・「重要科目」でおおよその職種において択一筆記試験の約 8 割～ 9 割の配点をカバーしています。しかし国税や裁判所事務官のような国家専門職では別途専門科目の対策が必要になります。ご自身の志望する職種が何を出題するかしっかり検討して、学習する科目を見極めることが必要です。

年末または 1 月頃から本格的に学習を進めていきましょう！やはり過去問を中心に学習することが大切です。

筆記試験より大切？ 人物試験対策

「人物試験」重視の傾向

近年、どの公務員試験においても人物試験を重視する傾向が高まっており、面接や集団討論などを通して、人物的な素養をチェックします。特に都道府県や市役所などの地方自治体においては、人物試験の配点比重は非常に高くしています。学習時間からすれば筆記試験対策に 9 割の力を注ぐことになりますが、人物試験対策もしっかりしなければ合格はありえません。2 次試験だからと甘く考えず、早期から対策をとることが必要です。遅くとも年末頃から対策ははじめましょう！

人物試験の流れ

エントリーシートの提出（出願時 or 試験当日作成）
↓
面接 1 回～ 3 回（集団面接・個別面接・集団討論など）

相談したい場合は…

check!

学習計画の作り方が分からない、勉強の仕方がわからない、科目で不明点がある、面接の志望動機が書けない等様々な疑問や不安が今後でてきます。その際は進路・科目相談（11 月頃から毎月複数回実施）やメール質問を積極的に利用しましょう！

開講キャンパス
今出川
京田辺

①地方上級国家一般職合格コース（今出川）
②地方上級国家一般職合格コース（京田辺）

地方上級から国家一般職まで幅広く併願にしたい方のコースです。得点源にしやすい専門科目やポイントを絞った教養科目を効率よく学習します。また一般的に受験生が苦手とする主要５科目に演習講義を設けているため、万全です。

①全247回 ②全268回 ＋模擬面接

定員 今出川：250名 京田辺：100名 最低開講人数 20名

コース申込締切 ①2019/5/13 ②2019/5/14

実施期間 ①2019/5/6～2020/7月中旬 ②2019/5/7～2020/7月中旬

受講料（教材費含む） 本学学生 158,500円 本学卒業生 175,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は①は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者の合計数、②は②⑥⑦⑩の合計数になります。

※「専門科目対策」等の一部科目の生講義は今出川校地でご受講いただきます。

			今出川キャンパス		京田辺キャンパス	
教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回	生講義	15回
		数的処理（演習）	-	-	生講義	6回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回	WEB講義	8回
		文章理解	生講義	2回	生講義	3回
		文章理解（演習）	-	-	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回	生講義	8回
		社会科学（演習）	-	-	生講義	3回
		人文科学	生講義	3回	生講義	8回
		人文科学（演習）	生講義		生講義	2回
		自然科学	生講義	3回	生講義	6回
		自然科学（演習）	生講義		生講義	2回
		教養科目演習	生講義	6回	生講義	6回
専門科目対策【今出川校地のみ】※京田辺生は今出川校地の生講義またはWEB講義をご受講ください。	専門試験の重要科目を対策します。	憲法	生講義	10回	－	－
		憲法（過去問演習）	WEB講義	4回	WEB講義	4回
		民法Ⅰ	生講義	9回	－	－
		民法Ⅱ	生講義	9回	－	－
		民法（過去問演習）	WEB講義	8回	WEB講義	8回
		行政法	生講義	11回	－	－
		行政法（過去問演習）	WEB講義	4回	WEB講義	4回
		経済原論Ⅰ	生講義	11回	－	－
		経済原論Ⅱ	生講義	10回	－	－
		経済原論（過去問演習）	WEB講義	8回	WEB講義	8回
		政治学	生講義	6回	－	－
		行政学	WEB講義	5回	WEB講義	5回
		財政学（経済事情）	生講義	7回	－	－
		経営学	生講義	6回	－	－
		社会学	WEB講義	6回	WEB講義	6回
		国際関係	WEB講義	5回	WEB講義	5回
		刑法	WEB講義	6回	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	2回	WEB講義	2回
		心理学	WEB講義	4回	WEB講義	4回
		教育学	WEB講義	4回	WEB講義	4回
		英語	WEB講義	4回	WEB講義	4回
		労働法	WEB講義	5回	WEB講義	5回
		経済原論演習Ⅰ	生講義	1回	－	－
		経済原論演習Ⅱ	生講義	1回	－	－
		主要４科目択一演習	生講義	6回	－	－
		直前期演習	生講義	4回	－	－
		※「専門科目対策」の生講義は今出川校地のみとなります。				
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回	生講義	4回
		演習	生講義	3回	生講義	4回
専門記述対策【今出川校地のみ】※京田辺生は今出川校地の生講義またはWEB講義をご受講ください。	答案作成力を身につけます。	講義（憲法）	生講義	2回	－	－
		演習（憲法）	生講義	3回	－	－
		経済原論	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		財政学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		経営学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		民法	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		行政法	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		会計学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		政治学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		行政学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		社会学	WEB講義	1回	WEB講義	1回
		※「専門記述対策」の生講義は今出川校地のみとなります。				
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回	生講義	2回
		白書	生講義	2回	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策。	講義	生講義	2回	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回	生講義	4回
		模擬面接	生講義	3回／人	生講義	3回／人
		集団討論	生講義	複数回	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回	－	－
		政策課題ディスカッション	生講義	7回	生講義	2回
		※政策ゼミは４回とも今出川校地で、政策課題ディスカッションは７回のうち５回が今出川校地での実施				
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回	生講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回	－	
		※公開模試は今出川校地での実施				
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談 ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付 メール相談受付 WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）					

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

③国家総合職併願コース（法律区分）

地方上級や国家一般職だけでなく国家総合職も併願したい方のコースになります。法律区分の専門科目から論文対策・官庁訪問対策まで備えていますので、対策は万全です。

全399回 ＋模擬面接

定員 250名 最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/13

実施期間 2019/5/6～2020/7月中旬

受講料（教材費含む） 本学学生 215,000円 本学卒業生 237,000円

①②コース申込者 本学学生 56,500円 本学卒業生 62,000円

※①②コース申込者は申込締切はございません。

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者の合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		数的処理（演習）	生講義	6回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学演習	生講義	3回
		自然科学演習	生講義	3回
専門科目対策	専門試験の重要科目を対策します。	憲法※	生講義	10回
		憲法（過去問演習）	WEB講義	4回
		民法Ⅰ※	生講義	9回
		民法Ⅱ※	生講義	9回
		民法（過去問演習）	WEB講義	8回
		行政法※	生講義	11回
		行政法（過去問演習）	WEB講義	4回
		経済原論Ⅰ	生講義	11回
		経済原論Ⅱ	生講義	10回
		経済原論（過去問演習）	WEB講義	8回
		政治学	生講義	6回
		行政学	WEB講義	5回
		財政学（経済事情）	生講義	7回
		経営学	生講義	6回
		社会学	WEB講義	6回
		国際関係	WEB講義	5回
		刑法	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	2回
		心理学	WEB講義	4回
		教育学	WEB講義	4回
		英語	WEB講義	4回
		労働法	WEB講義	5回
		経済原論演習Ⅰ	生講義	1回
		経済原論演習Ⅱ	生講義	1回
		主要４科目択一演習	生講義	6回
		直前期演習	生講義	4回
		※印の科目は必要に応じてご受講下さい。		
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
専門記述対策	国家一般職・地方上級で求められる答案作成力を身につけます。	講義（憲法）	生講義	2回
		演習（専門）	生講義	3回
		経済原論	WEB講義	1回
		財政学	WEB講義	1回
		経営学	WEB講義	1回
		民法	WEB講義	1回
		行政法	WEB講義	1回
		会計学	WEB講義	1回
		政治学	WEB講義	1回
		行政学	WEB講義	1回
		社会学	WEB講義	1回
法律区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	28回
		演習	WEB講義	4回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
法律区分科目対策	国家総合職（法律区分）で求められるハイレベルな知識を身につけます。	憲法	WEB講義	14回
		民法	WEB講義	21回
		行政法	WEB講義	15回
		刑法	WEB講義	9回
		商法	WEB講義	9回
		労働法	WEB講義	9回
		国際法	WEB講義	9回
		経済学	WEB講義	9回
		財政学	WEB講義	4回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談 ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付 メール相談受付 WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

④国家総合職併願コース（経済区分）

地方上級や国家一般職だけでなく国家総合職も併願したい方のコースになります。経済区分の専門科目から論文対策・官庁訪問対策まで備えていますので、対策は万全です。

全393回＋模擬面接

定員 250名　最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/13　実施期間 2019/5/7～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	215,000円	本学卒業生	237,000円
①②コース申込者	本学学生	56,500円	本学卒業生	62,000円

※①②コース申込者は申込締切はございません。

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者の合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		数的処理（演習）	生講義	6回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学演習	生講義	3回
		自然科学演習	生講義	3回
専門科目対策	専門試験の重要科目を対策します。	憲法	生講義	10回
		憲法（過去問演習）	WEB講義	4回
		民法Ⅰ	生講義	9回
		民法Ⅱ	生講義	9回
		民法（過去問演習）	WEB講義	8回
		行政法	生講義	11回
		行政法（過去問演習）	WEB講義	4回
		経済原論Ⅰ※	生講義	11回
		経済原論Ⅱ※	生講義	10回
		経済原論（過去問演習）	WEB講義	8回
		政治学	生講義	6回
		行政学	WEB講義	5回
		財政学（経済事情）	生講義	7回
		経営学	生講義	6回
		社会学	WEB講義	6回
		国際関係	WEB講義	5回
		刑法	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	2回
		心理学	WEB講義	4回
		教育学	WEB講義	4回
		英語	WEB講義	4回
		労働法	WEB講義	5回
		経済原論演習Ⅰ	生講義	1回
		経済原論演習Ⅱ	生講義	1回
		主要4科目択一演習	生講義	6回
		直前期演習	生講義	4回
		※印の科目は必要に応じてご受講下さい。		
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
専門記述対策	国家一般職・地方上級で求められる答案作成力を身につけます。	講義（憲法）	生講義	2回
		演習（憲法）	生講義	3回
		経済原論	WEB講義	1回
		財政学	WEB講義	1回
		経営学	WEB講義	1回
		民法	WEB講義	1回
		行政法	WEB講義	1回
		会計学	WEB講義	1回
		政治学	WEB講義	1回
		行政学	WEB講義	1回
		社会学	WEB講義	1回
経済区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	27回
		演習	WEB講義	3回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
経済区分科目対策	国家総合職（経済区分）で求められるハイレベルな知識を身につけます。	憲法	WEB講義	11回
		民法	WEB講義	9回
		経済理論	WEB講義	30回
		国際経済学	WEB講義	10回
		統計学・計量経済学	WEB講義	10回
		財政学	WEB講義	7回
		経済政策	WEB講義	6回
		経営学	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	6回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談 ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付 メール相談受付 WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

⑤国家総合職併願コース（政治・国際区分）

地方上級や国家一般職だけでなく国家総合職も併願したい方のコースになります。政治・国際区分の専門科目から論文対策・官庁訪問対策まで備えていますので、対策は万全です。

全287回＋模擬面接

定員 250名　最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/13　実施期間 2019/5/16～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	188,000円	本学卒業生	207,000円
①②コース申込者	本学学生	29,500円	本学卒業生	32,000円

※①②コース申込者は申込締切はございません。

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者の合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		数的処理（演習）	生講義	6回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学演習	生講義	4回
		自然科学演習	生講義	4回
専門科目対策	専門試験の重要科目を対策します。	憲法	生講義	10回
		憲法（過去問演習）	WEB講義	4回
		民法Ⅰ	生講義	9回
		民法Ⅱ	生講義	9回
		民法（過去問演習）	WEB講義	8回
		行政法	生講義	11回
		行政法（過去問演習）	WEB講義	4回
		経済原論Ⅰ	生講義	11回
		経済原論Ⅱ	生講義	10回
		経済原論（過去問演習）	WEB講義	8回
		政治学	生講義	6回
		行政学	WEB講義	5回
		財政学（経済事情）	生講義	7回
		経営学	生講義	6回
		社会学	WEB講義	6回
		国際関係	WEB講義	5回
		刑法	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	2回
		心理学	WEB講義	4回
		教育学	WEB講義	4回
		英語	WEB講義	4回
		労働法	WEB講義	5回
		経済原論演習Ⅰ	生講義	1回
		経済原論演習Ⅱ	生講義	1回
		主要4科目択一演習	生講義	6回
		直前期演習	生講義	4回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
専門記述対策	国家一般職・地方上級で求められる答案作成力を身につけます。	講義（憲法）	生講義	2回
		演習（憲法）	生講義	3回
		経済原論	WEB講義	1回
		財政学	WEB講義	1回
		経営学	WEB講義	1回
		民法	WEB講義	1回
		行政法	WEB講義	1回
		会計学	WEB講義	1回
		政治学	WEB講義	1回
		行政学	WEB講義	1回
		社会学	WEB講義	1回
政治・国際区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	15回
		演習	WEB講義	4回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談 ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付 メール相談受付 WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
京田辺

⑥理系公務員オールインワンコース

技術職（理系）公務員を目指す方のコースになります。教養科目を生講義で受けて、専門科目をWEB受講してもらいます。また総合職対策も備えていますので、すべての理系の志望先に対応することができます。

全 183～186 回＋模擬面接

定員 100名　最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/14　実施期間 2019/5/7～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	157,000円	本学卒業生	174,000円
⑨⑩コース申込者	本学学生	46,000円	本学卒業生	53,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は②⑥⑦⑩のコース申込者との合計数になります。
※⑨⑩コース申込者は申込締切はございません。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		数的処理（演習）	生講義	6回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	3回
		文章理解（演習）	生講義	2回
		社会科学	生講義	8回
		社会科学（演習）	生講義	3回
		人文科学	生講義	8回
		人文科学（演習）	生講義	2回
		自然科学	生講義	6回
		自然科学（演習）	生講義	2回
		教養科目過去問演習	生講義	6回
専門科目対策	試験区分に従い、必要に応じて受講してください。	工学の基礎（数学・物理）	WEB講義	28回
	重要科目を対策します。志望の職種１種を選んでください。	機械職	WEB講義	36回
		化学職	WEB講義	36回
		電気・電子・情報職	WEB講義	33回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	4回
		演習	生講義	4回
総合職政策論文	総合職の政策論文を基礎から対策します。	講義	WEB講義	4回
		演習	WEB講義	4回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	１人当たり３回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
		※「政策ゼミ」は4回とも今出川校地で、政策課題ディスカッションは7回のうち5回が今出川校地での実施。		
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談			
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付			
	メール相談受付			
	WEBフォローアップ制度（詳細はP10参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川 京田辺

⑦⑧心理/福祉系公務員オールインワンコース

心理／福祉職公務員を目指す方のコースになります。教養科目を生講義で受けて、専門科目をWEB受講してもらいます。また総合職対策も備えていますので、すべての心理／福祉系の志望先に対応することができます。

全 176～227 回＋模擬面接

定員 250名　最低開講人数 20名

コース申込締切 ⑦2019/5/13 ⑧2019/5/14　実施期間 ⑦2019/5/6～2020/7月中旬 ⑧2019/5/7～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	157,000円	本学卒業生	174,000円
⑨⑩コース申込者	本学学生	46,000円	本学卒業生	53,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義のみの実施となります。
※⑦定員・最低開講人数は②⑥⑦⑩のコース申込者との合計数になります。
※⑧定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者との合計数になります。
※⑨⑩コース申込者は申込締切はございません。

どちらのキャンパスでも参加可能です。ご自身のご都合のよい校地にご参加ください。

京田辺	教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
			数的処理（演習）	生講義	6回
			数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
			ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
			ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
			文章理解	生講義	3回
			文章理解（演習）	生講義	2回
			社会科学	生講義	8回
			社会科学（演習）	生講義	3回
			人文科学	生講義	8回
			人文科学（演習）	生講義	2回
			自然科学	生講義	6回
			自然科学（演習）	生講義	2回
			教養科目過去問演習	生講義	6回
今出川	教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
			数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
			ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
			ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
			文章理解	生講義	2回
			社会科学	WEB講義	10回
			人文科学（演習）	生講義	2回
			自然科学（演習）	生講義	2回
			教養科目過去問演習	生講義	6回
心理職又は福祉職を選択	福祉職対策	福祉系専門試験の重要科目を対策します。	福祉系科目対策	WEB講義	91回
			福祉系科目記述対策	WEB講義	6回
	心理職対策	心理系専門試験の重要科目を対策します。	心理系科目対策	WEB講義	64回
			心理系科目記述対策	WEB講義	6回
共通 ※どちらの校地でも実施しております。	論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	4回
			演習	生講義	4回
			※今出川校地は講義３回・演習３回になります。		
	総合職政策論文	総合職の政策論文を基礎から対策します。	講義	WEB講義	4回
			演習	WEB講義	4回
	時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
			白書	生講義	2回
	面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策。	講義	生講義	2回
			ロールプレイング	生講義	4回
			模擬面接	生講義	１人当たり３回
			集団討論	生講義	複数回
	政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
			政策課題ディスカッション	生講義	7回
			※政策ゼミは４回とも今出川校地で合同実施。京田辺校地での政策課題ディスカッションは２回のみ。残り５回は今出川校地で合同実施。		
	学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
	官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
	模　試	直前期の総仕上げ			6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談				
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付				
	メール相談受付				
	WEBフォローアップ制度（詳細はＰ１０参照）				

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
⑨今出川
⑩京田辺

⑨⑩地方上級国家一般職教養対策コース

どの志望先でも必要となる教養科目を重点的に対策するコースになります。教養科目だけで受験できる職種であれば本講座だけで十分です。

⑨全 83 回 ⑩全107回 ＋模擬面接

定員 250 名　最低開講人数 20名

コース申込締切 ⑨ 2019/5/13 ⑩ 2019/5/14

実施期間 ⑨ 2019/5/6～2020/7月中旬 ⑩ 2019/5/7～2020/7月中旬

受講料（教材費含む） 本学学生 111,000円　本学卒業生 121,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※⑨の定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者との合計数になります。
※⑩の定員・最低開講人数は②⑥⑦⑩のコース申込者との合計数になります。

どちらの校地でも参加自由です。ご自身の都合の合う校地にご参加ください。

⑨今出川	教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
			教養科目（演習）	生講義	6回
			数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
			文章理解	生講義	2回
			社会科学	WEB講義	10回
			人文科学演習	生講義	3回
			自然科学演習	生講義	3回
⑩京田辺	教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
			数的処理（演習）	生講義	6回
			数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
			文章理解	生講義	3回
			文章理解（演習）	生講義	2回
			社会科学	生講義	8回
			社会科学（演習）	生講義	3回
			人文科学	生講義	8回
			人文科学（演習）	生講義	2回
			自然科学	生講義	6回
			自然科学（演習）	生講義	2回
			教養科目過去問演習	生講義	6回

どちらの校地でも参加自由です。ご自身の都合の合う校地にご参加ください。

論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	4回
		演習	生講義	4回
		※今出川校地は講義３回、演習３回となります。		
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり３回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
		※政策ゼミは４回とも今出川校地で実施。京田辺校地での政策課題ディスカッションは２回のみ。残り５回は今出川校地で合同実施		
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談			
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付			
	メール相談受付			
	WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

⑪地方上級国家一般職10月開講合格コース

秋から翌年の公務員試験合格を目指すためのコースです。短期間で最大効果を挙げるために、専門科目・教養科目ともに学習内容を絞り込み、合理性を追求したカリキュラムです。

全240回 ＋模擬面接

定員 100 名　最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/10/9

実施期間 2019/10/2～2020/7月中旬

受講料（教材費含む） 本学学生 127,500円　本学卒業生 136,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は⑪⑫⑬のコース申込者の合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	14回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
		文章理解	WEB講義	4回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学	WEB講義	17回
		自然科学	WEB講義	20回
専門科目対策	専門試験の重要科目を対策します。	憲法	生講義	6回
		憲法（過去問演習）	WEB講義	4回
		民法	生講義	12回
		民法（過去問演習）	WEB講義	8回
		行政法	生講義	8回
		行政法（過去問演習）	WEB講義	4回
		経済原論	生講義	16回
		経済原論（過去問演習）	WEB講義	8回
		政治学	生講義	5回
		行政学	WEB講義	6回
		財政学（経済事情）	生講義	5回
		経営学	WEB講義	5回
		社会学	WEB講義	6回
		国際関係	WEB講義	5回
		刑法	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	2回
		心理学	WEB講義	4回
		教育学	WEB講義	4回
		英語	WEB講義	4回
		労働法	WEB講義	5回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
専門記述対策	答案作成力を身につけます。	講義（憲法）	生講義	2回
		演習（憲法）	生講義	2回
		経済原論	WEB講義	1回
		財政学	WEB講義	1回
		経営学	WEB講義	1回
		民法	WEB講義	1回
		行政法	WEB講義	1回
		会計学	WEB講義	1回
		政治学	WEB講義	1回
		行政学	WEB講義	1回
		社会学	WEB講義	1回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり３回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	3回
学習ナビゲーション		学ナビ講義		2回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談			
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付			
	メール相談受付			
	WEB フォローアップ制度（詳細は P10 参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

⑫地方上級国家一般職10月開講教養対策コース
⑬地方上級国家一般職10月開講技術･心理･福祉系公務員合格コース

10月開講教養対策コースは、教養のみで受験可能な職種を秋から目指すコースになります。10月開講技術職・心理福祉職合格コースは上記コースに専門科目の対策をWEBで追加したコースになります。いずれも合理性を追求したカリキュラムで短期間の合格を目指します。

⑫全104回
⑬全165～201回
＋模擬面接

定員 100名
最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/10/9
実施期間 2019/10/2～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	⑫ 56,000円 ⑬102,500円	本学卒業生	⑫ 62,000円 ⑬113,000円
⑫⇒⑬へ申込コース変更	本学学生	46,500円	本学卒業生	51,000円

※⑫コース申込者は、⑬コースへの変更に締切はございません。

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員･最低開講人数は⑪⑫⑬のコース申込者の合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	14回
		数的処理（過去問演習）	WEB講義	8回
		文章理解	WEB講義	4回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学	WEB講義	17回
		自然科学	WEB講義	20回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	3回
学習ナビゲーション		学ナビ講義		2回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		6回

10月開講技術・心理・福祉系公務員合格コースは、下記から選択

技術職対策	試験区分に従い、必要に応じて受講してください。	工学の基礎（数学・物理）	WEB講義	28回
	重要科目を対策します。志望の職種1種を選んでください。	機械職	WEB講義	36回
		化学職	WEB講義	36回
		電気・電子・情報職	WEB講義	33回
心理職又は福祉職を選択 福祉職対策	福祉系専門試験の重要科目を対策します。	福祉系科目対策	WEB講義	91回
		福祉系科目記述対策	WEB講義	6回
心理職対策	心理系専門試験の重要科目を対策します。	心理系科目対策	WEB講義	64回
		心理系科目記述対策	WEB講義	6回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談			
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付			
	メール相談受付			
	WEBフォローアップ制度（詳細はP10参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

⑭国家総合職法律区分専願合格コース
⑮国家総合職経済区分専願合格コース

法律区分・経済区分で受験目指す場合、必須条件となる法律科目・経済科目習得のための基礎知識を身につけます。また記述試験対策・面接対策も万全です。

⑭全217回
⑮全211回
＋模擬面接

定員 250名
最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/13
実施期間 2019/5/6～2020/7月中旬

受講料（教材費含む）	本学学生	186,000円	本学卒業生	205,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員･最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮とのコース申込者の合計数になります。

⑭⑮共通 教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		教養科目（演習）	生講義	6回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学演習	生講義	3回
		自然科学演習	生講義	3回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ※	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
		※印の科目は必要に応じてご受講下さい。		
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		2回

法律区分・経済区分のいずれかを選択してください。

国家総合職法律区分専願合格コース 法律区分科目対策	国家総合職（法律区分）で求められるハイレベルな知識を身につけます。	憲法	WEB講義	14回
		民法	WEB講義	21回
		行政法	WEB講義	15回
		刑法	WEB講義	9回
		商法	WEB講義	9回
		労働法	WEB講義	9回
		国際法	WEB講義	9回
		経済学	WEB講義	9回
		財政学	WEB講義	4回
法律区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	28回
		演習	WEB講義	4回
国家総合職経済区分専願合格コース 経済区分科目対策	国家総合職（経済区分）で求められるハイレベルな知識を身につけます。	憲法	WEB講義	11回
		民法	WEB講義	9回
		経済理論	WEB講義	30回
		国際経済学	WEB講義	10回
		統計学・計量経済学	WEB講義	10回
		財政学	WEB講義	7回
		経済政策	WEB講義	6回
		経営学	WEB講義	6回
		経済史	WEB講義	6回
経済区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	27回
		演習	WEB講義	3回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談			
	ＬＥＣ専任講師による質問・相談受付			
	メール相談受付			
	WEBフォローアップ制度（詳細はP10参照）			

日程につきましては変更になる場合があります。

開講キャンパス
今出川

⑯国家総合職政治・国際区分専願合格コース

政治・国際区分で受験目指す場合、必須条件となる政治・国際科目習得のための基礎知識を身につけます。また記述試験対策・面接対策も万全です。

全209回＋模擬面接

定員 250名　最低開講人数 20名

コース申込締切 2019/5/13　実施期間 2019/5/6～2020/7月中旬

受講料（教材費含む） 本学学生 171,000円　本学卒業生 189,000円

※申込人数が20名以下の場合、WEB講義（生講義に対応するWEB講義を含む）のみの実施となります。
※定員・最低開講人数は①③④⑤⑧⑨⑭⑮⑯のコース申込者との合計数になります。

教養科目対策	教養試験に必要な科目を対策します。	数的処理	生講義	15回
		教養科目（演習）	生講義	6回
		ハイレベル数的処理（講義）	WEB講義	10回
		ハイレベル数的処理（演習）	WEB講義	2回
		文章理解	生講義	2回
		社会科学	WEB講義	10回
		人文科学演習	生講義	3回
		自然科学演習	生講義	3回
専門科目対策	専門試験の重要科目を対策します。	憲法	生講義	10回
		民法Ⅰ・Ⅱ	生講義	18回
		行政法	生講義	11回
		経済原論Ⅰ・Ⅱ	生講義	21回
		政治学	生講義	6回
		行政学	WEB講義	5回
		財政学（経済事情）	生講義	7回
		経営学・国際関係	WEB講義	11回
		経済原論演習Ⅰ・Ⅱ	生講義	2回
		主要4科目問題演習	生講義	6回
		直前期演習	生講義	4回
政治・国際区分専門記述対策	国家総合職で求められる答案作成力を身につけます。	講義	WEB講義	15回
		演習	WEB講義	4回
論作文対策	論文の書き方を基礎から養成します。	講義	生講義	3回
		演習	生講義	3回
時事白書対策	公務員試験に出題されやすい時事白書を解説します。	時事	生講義	2回
		白書	生講義	2回
面接対策	公務員試験の面接の基礎と傾向を対策します。	講義	生講義	2回
		ロールプレイング	生講義	4回
		模擬面接	生講義	1人当たり3回
		集団討論	生講義	複数回
政策ゼミ・政策課題討議	国や地方がかかえている問題点を研究し、公務員に求められる行政マインドを身につけます。	政策ゼミ※	生講義	4回
		政策課題ディスカッション	生講義	7回
		※印の科目は必要に応じてご受講下さい。		
官公庁訪問対策	総合職の官庁訪問対策をします。	官公庁訪問	WEB講義	3回
学習ナビゲーション		学ナビ講義	生講義	3回
模試	直前期の総仕上げ	公開模試		2回
フォロー	合格者アドバイザーによる学習相談 LEC専任講師による質問・相談受付 メール相談受付 WEBフォローアップ制度（詳細はP10参照）			

コース生向けWEBオプション　専門職対策講座

裁判所事務官一般職対策講座 【全18回】		
受講料	本学学生：28,500円 本学卒業生：31,500円	
裁判所職員憲法	WEB講義	4回
裁判所職員民法	WEB講義	5回
裁判所職員刑法	WEB講義	4回
専門記述（憲法）（講義）	WEB講義	1回
専門記述（憲法）（答練）	WEB講義	3回
小論文（講義）	WEB講義	1回

国税専門官・財務専門官対策講座 【全25回】		
受講料	本学学生：37,500円 本学卒業生：41,500円	
会計学	WEB講座	10回
商法	WEB講座	6回
記述対策（講義）	WEB講座	6回
記述対策（答練）	WEB講座	3回

労働基準監督官対策講座 【全13回】		
受講料	本学学生：27,000円 本学卒業生：29,500円	
労働法	WEB講座	6回
労働事情	WEB講座	1回
記述対策（講義）	WEB講座	3回
記述対策（答練）	WEB講座	3回

コース向けWEBオプションのテキストのお届けはお申込みから約2～3週間かかります。

日程につきましては変更になる場合があります。

単科講座一覧

	地上・国一合格	地上・国一教養	理系公務員	心理／福祉公務員	国家総合職併願・専願 法律区分	国家総合職併願・専願 経済区分	国家総合職併願・専願 政治・国際区分	回数(注1) 生講義今出川	回数(注1) 生講義京田辺	回数(注1) WEB講義(注2)	受講地	日程	価格	OB価格
教養科目対策 ※必修（ハイレベル）数的処理は除く	●	●	●	●	●	●	●	29	61	73	今出川 京田辺	5月～2020年3月	76,500	85,000
必修（ハイレベル）数的処理			●	●	●	●	●			12	WEB	4月～WEB配信	22,500	25,000
専門科目対策（行政職）	●				●	●	●	91		150	今出川	5月～2020年3月	82,500	92,000
専門科目対策（心理職）				●						70	WEB	4月～随時WEB配信	54,000	60,000
専門科目対策（福祉職）				●						97	WEB	4月～随時WEB配信	54,000	60,000
専門科目対策（機械職）			●							64	WEB	6月～随時WEB配信	41,500	46,000
専門科目対策（化学職）			●							64	WEB	6月～随時WEB配信	41,500	46,000
専門科目対策（電気・電子・情報）			●							61	WEB	6月～随時WEB配信	41,500	46,000
専門科目対策（総合職法律区分）					●					101	WEB	4月～随時WEB配信	126,000	140,000
専門科目対策（総合職経済区分）						●				95	WEB	4月～随時WEB配信	131,000	145,500
専門記述対策（地上一般職）※各総合職用専門記述は除く	●				●	●	●	6		10(注3)	今出川	2020年1月～4月	8,500	9,400
専門記述対策（法律区分）					●					32	WEB	2020年1月～随時WEB配信	35,000	38,000
専門記述対策（経済区分）						●				30	WEB	2020年1月～随時WEB配信	32,500	36,000
専門記述対策（政治・国際区分）							●			19	WEB	2020年1月～随時WEB配信	25,000	27,000
論作文対策	●	●	●	●	●	●	●	6	8	4	今出川 京田辺	11月～2020年4月	5,500	6,100
総合職政策論文対策(注4)			●	●	●	●	●			8	WEB	2020年1月～随時WEB配信	3,500	3,900
面接対策	●	●	●	●	●	●	●	6(注5)	6(注5)	2	今出川 京田辺	12月～2020年6月	31,000	34,400
官庁訪問対策			●	●	●	●	●			3	WEB	6月～随時WEB講義	3,500	3,900
時事白書	●	●	●	●	●	●	●	4	4	4	今出川 京田辺		6,000	6,600
公開模試（地方上級国家一般職／総合職レベル）	●	●	●	●	●	●	●	6			今出川	12月～2020年5月	31,500	35,000

注1：講義の各科目回数については各コースの講座内容をご参照ください。今出川・京田辺のいずれの校地もご利用できます。ご都合に合わせてご受講ください。
注2：生講義に対応するWEBフォロー回数も含めています。
注3：憲法・民法・行政法・経済原論・財政学・経営学・会計学・政治学・社会学・行政学各1回
注4：専門記述対策（法律区分・経済区分・政治国際区分）には「総合職政策論文対策」が含まれています。
注5：表記回数とは別に模擬面接をご受講いただけます。
注6：上記以外の単科講座販売はございません。

単科講座のテキスト到着はお申込みから約2～3週間かかります。

日程につきましては変更になる場合があります。

WEB配信日

受講期限:2020年10月31日

＜地方上級国家一般職＞

教養マスター		
科目	回数	WEB配信予定
数的処理	15	4月
社会科学	10	
文章理解	4	

※数的処理は判断推理(5回)、数的推理(6回)、図形問題(3回)、資料解釈(1回)の4科目に分かれています。

教養セレクト		
科目	回数	WEB配信予定
日本史	4	7月
世界史	4	
地理	4	
思想	3	
文芸	1	
化学	4	8月
生物	4	
地学	4	
物理	4	
数学	4	

専門マスター		
科目	回数	WEB配信予定
憲法	10	4月
民法Ⅰ	8	
民法Ⅱ	9	5月
経済原論Ⅰ	11	
経済原論Ⅱ	10	
行政法	11	
政治学	8	7月
財政学	6	11月
経済事情	3	2020年1月

専門セレクト		
科目	回数	WEB配信予定
行政学	6	8月
経営学	6	
社会学	6	
国際関係	5	
刑法	6	
経済史	2	
心理学	4	
教育学	4	
英語	4	
労働法	5	12月
社会政策	3	2020年2月

論文マスター＜講義編＞		
科目	回数	WEB配信予定
【講義編】	4	11月

時事白書ダイジェスト		
科目	回数	WEB配信予定
白書編	1	2020年2月
時事編	3	

専門記述対策講座			
	科目	回数	WEB配信予定
講義編	憲法	1	12月
	民法	1	
	行政法	1	
	経済原論	1	
	財政学	1	
	経営学	1	
	会計学	1	
	政治学	1	
	行政学	1	
	社会学	1	

専門職必修講座		
科目	回数	WEB配信予定
国税専門官/財務専門官　会計学	10	11月 ※記述(答練編) 12月
国税専門官/財務専門官　商法	6	
国税専門官/財務専門官　記述	9(講義6回、答練3回)	
裁判所職員　憲法	4	
裁判所職員　民法	5	
裁判所職員　刑法	4	
裁判所職員　専門記述(憲法)	4(講義1回、答練3回)	
裁判所職員　一般職小論文	1	
労働基準監督官　労働法	6	
労働基準監督官　労働事情	1	2020年1月
労働基準監督官　記述	6(講義3回、答練3回)	

※「答練」はWeb配信ではなく添削通信になります。

クイックマスター講座(過去問演習)		
科目	回数	WEB配信予定
数的処理	8	12月
憲法	4	
民法	8	
行政法	4	
経済原論	8	

＜心理職＞

心理系科目対策講座			
	科目	回数	WEB配信予定
講義編	心理学概論	15	4月
	臨床心理学	6	
	社会心理学	6	
	心理測定・調査	6	
	産業心理学	2	
	認知心理学	2	
	教育心理学	2	6月
演習編	心理学概論	10	4月
	臨床心理学	4	
	社会心理学	4	
	心理測定・調査	4	
	産業心理学	1	
	認知心理学	1	
	教育心理学	1	6月

心理系科目記述対策講座		
科目	回数	WEB配信予定
心理学概論	1	11月
臨床心理学	1	
社会心理学	1	
社会福祉学	1	
心理検査・測定	1	
教育・発達心理学	1	

＜福祉職＞

福祉系科目対策講座			
	科目	回数	WEB配信予定
講義編	社会学	10	4月
	一般心理学	10	
	社会心理学(福祉職)	3	
	社会調査	4	
	社会福祉学	10	
	教育学	10	6月
	社会学(矯正心理)	6	8月
	教育学(矯正心理)	4	
	社会福祉学(矯正心理)	5	6月
	福祉教育時事	2	2020年2月
演習編	社会学	5	4月
	一般心理学	5	
	社会心理学(福祉職)	2	
	社会調査	2	
	社会福祉学	5	
	教育学	5	6月
	社会学(矯正心理)	1	8月
	教育学(矯正心理)	1	
	社会福祉学(矯正心理)	1	6月

＜福祉職＞

福祉系科目記述対策講座		
科目	回数	WEB配信予定
社会心理学(福祉職)	1	11月
社会学	1	
社会福祉学	1	
教育学	1	
児童心理学	1	
ケースワーク	1	

＜地方上級国家一般職技術職＞

工学の基礎　総まとめ講座		
科目	回数	WEB配信予定
数学	7	4月
物理	9	

工学の基礎　パーフェクト演習講座		
科目	回数	WEB配信予定
数学	5	11月
物理	7	

＜機械職＞

機械職　総まとめ講座		
科目	回数	WEB配信予定
機械力学	6	6月
材料力学	5	
熱力学	5	
流体力学	5	

機械職　パーフェクト演習講座		
科目	回数	WEB配信予定
機械力学	4	11月
材料力学	4	
熱力学	3	
流体力学	3	

機械職　論文マスター		
科目	回数	WEB配信予定
機械職	1	11月

＜電気・電子・情報職＞

電気・電子・情報職　総まとめ講座		
科目	回数	WEB配信予定
電磁気学・電気回路	5	6月
電力工学	3	
電気計測・制御	3	
電子工学	5	
情報・通信	5	

電気・電子・情報職　パーフェクト演習講座		
科目	回数	WEB配信予定
電磁気学・電気回路	3	11月
電力工学	2	
電気計測・制御	2	
電子工学	2	
情報・通信	2	

電気・電子・情報職　論文マスター		
科目	回数	WEB配信予定
電気・電子・情報職	1	11月

＜化学職＞

化学職　総まとめ講座		
科目	回数	WEB配信予定
物理化学	5	6月
無機化学	3	
分析化学	4	
有機化学	5	
生物化学	2	
化学工学	3	

化学職　パーフェクト演習講座		
科目	回数	WEB配信予定
物理化学	3	11月
無機化学	3	
分析化学	2	
有機化学	3	
生物化学	1	
化学工学	1	

化学職　論文マスター		
科目	回数	WEB配信予定
化学職	1	11月

＜国家総合職＞

必修数的処理		
科目	回数	WEB配信予定
講義編	10	4月
演習編	2	6月

人事院面接・官庁訪問対策講座		
科目	回数	WEB配信予定
導入編	1	6月
面接対策編	2	10月

時事白書ダイジェスト＜総合職＞		
科目	回数	WEB配信予定
白書編	1	2020年2月
時事編	3	

法律実力完成講座		
科目	回数	WEB配信予定
憲法	14	配信中
民法	21	4月
行政法	15	6月
刑法	9	10月
商法	9	
労働法	9	
国際法	9	
経済学	11	
財政学	4	2020年1月

経済パーフェクト実戦講座		
科目	回数	WEB配信予定
憲法	11	配信中
民法	9	4月
経済理論	30	
統計学・計量経済学	10	6月
国際経済学	10	10月
経営学	6	
経済政策	6	
財政学	7	2020年1月
経済史	4	
経済事情	2	

範囲指定答案練習会			
	科目	回数	WEB配信予定
論点講義編	憲法	5	2020年1月
	民法	5	
	行政法	5	
	財政学	5	
	経済政策	5	
	経済理論	5	
	国際法	5	
	公共政策	4	
	政策論文	4	
答練編		4	

公務員講座申込みについて

講座申込書配置・申込み場所

今出川キャンパス ●同志社生協　良心館ブック&ショップ

京田辺キャンパス ●同志社生協　京田辺ブック&トラベル

上記店頭窓口にて「公務員講座申込書」に必要事項を記入のうえ
「受講料」とともにお申込ください。「本人控兼領収証」をお渡しします。

お申込み時にWEB講義パスワード・テキスト配布orテキスト配布予定日をご案内します。
受講教室については後日、掲示板・書籍カウンターにて発表します。

※お支払いは、現金・振込みのいずれかになります。振込みについては、受付店舗にお問い合わせ下さい。

注意事項

◎お申込み後のキャンセル・講座変更・返金は出来ません。また、申込者が最低開講人数に満たない場合は、開講しない事があります。

◎テキストは「地方上級国家一般職コース」「地方上級国家一般職10月開講コース」などの生講義は受付時に初回テキストお渡し、その後は随時自宅直送いたします。その他の講座は申込から約2週間で自宅直送します。詳しくは掲示板をご覧ください。

◎講義日程および教室は、変更になる事があります。

公務員講座の諸連絡は、キャリアセンター掲示板と同志社生協HPよりアクセスして、「同大公務員講座専用サイト」をご覧ください。

「同大公務員講座」同志社生協HP

同大公務員講座専用サイト

同志社生協HP QRコード

Twitterからもご案内しています。 @DoshishaK

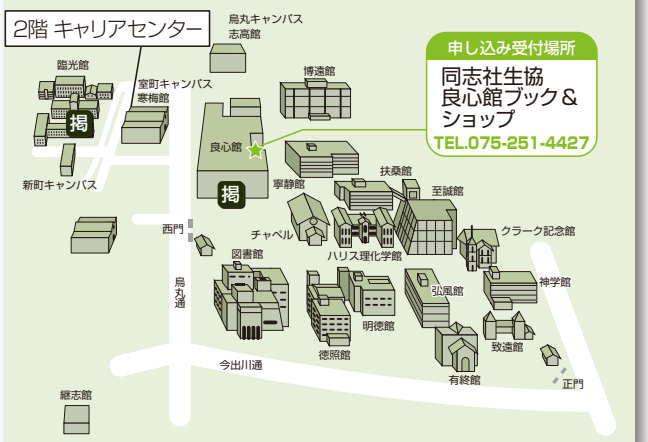
申し込み受付場所及び店舗、掲示板の場所

今出川キャンパスMAP

2019年1月現在

掲＝掲示板（キャリアセンター）

臨光館・良心館食堂前



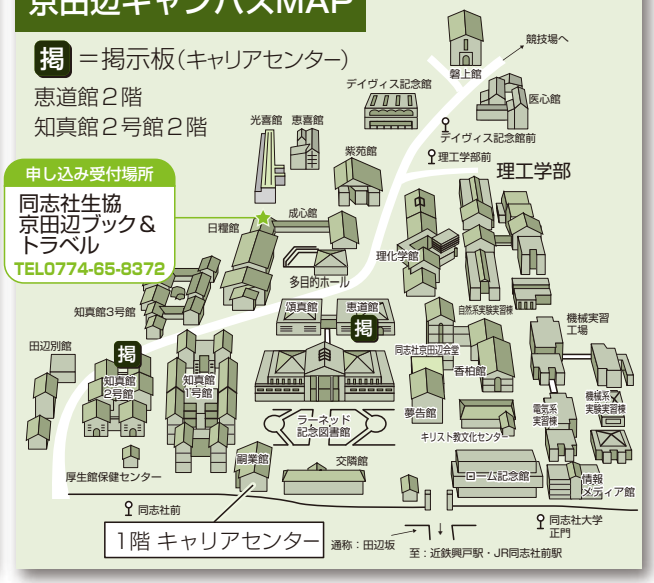
京田辺キャンパスMAP

2019年1月現在

掲＝掲示板（キャリアセンター）

恵道館２階

知真館２号館２階



同志社大学キャリアセンター

お問い合わせ先　同志社生活協同組合　良心館ブック&ショップ内　公務員講座事務局

Tel 075−251−4427　mail : book-i@doshisha-coop.com　HPアドレス　http://www.doshisha-coop.com/